

環研センターnews

第1号

〒995-0024

村山市楯岡笛田三丁目2-1

TEL.0237-52-3124

e-mail:kankyose@pref.yamagata.jp

編集 環境企画部

発行 2003年12月

自然環境保全教室開催

「ほろびゆく生きものたち～大陸の両端で～」



11月7日、当センターセミナー室で永幡嘉之氏を迎え、自然環境保全教室in環境科学研究センターを開催しました。

昔は山形でよく見ることのできたのに今では見かけることができなくなったマークオサムシとオキナグザを取り上げ、うまく保全されているロシア・スロバキヤとの状況を文化の違いを通して話をされました。

私たちの住む地域は、私たちが守る。そのためには、地域でまとも、まずは行動すること。

永幡先生も、「絶滅していく生物を守るにはどうすればよいのか。初めて出会う状況の中で、走りながら考え、行動しています。地域みんなで保護しようと言う気持ちを盛り上げ、保全していくことなしに守っていきません。」と話をされました。



マークオサムシ

かつて、日本有数のマークオサムシの産地だった最上川

いつのまにか消えた田んぼの住人
誰にも知られずに消えた湿地の住人
いったい、いつ消えたのだろう
そして、なぜ？



オキナグサ

斎藤茂吉は東京でふるさを想い、あるいは浅春の大石田や上山を歩きながら、この花を何度も歌に詠み込んだ彼にとっての「ふるさとの春の風景」はオキナグサと共にあった



(社)大気環境学会北海道東北支部・やまがた酸性雨ネットワーク合同発表会開催

11月14日、当センターセミナー室で第10回大気環境学会北海道東北支部総会及び学術集会が開催されました。

やまがた酸性雨ネットワークは、上木勝司会長による基調講演「無酸素環境下における微生物活動と大気環境」と研究ポスターの合同発表を行いました。



左: 基調講演
下: ポスター発表



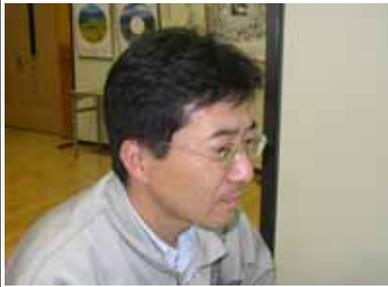
やまがた酸性雨ネットワークとは・・・

県内の酸性雨の状況やその生態系への影響の把握及びこれに基づく対策を推進するため、酸性雨にかかる調査研究等を実施している大学、公設試験研究機関、行政機関等の情報交換を目的に、平成13年7月に設立されました。

昨年11月には小中高校合計50校で酸性雨調査を実施しました。今年は、酸性雨調査に加え、簡易測定法による環境大気中の二酸化窒素濃度測定も実施する予定です。

ほつとnews

環境実験講座を開催します



(佐藤)

日時:平成15年12月20日(土) 13時~16時

場所:当センター環境情報棟実験室など

内容:「地球環境問題を考えよう」

酸性雪や酸性雨の分析 地球温暖化の原理を探る 待機電力を調べよう 等

対象:中学生・高校生20人程度

参加申込:12月15日(月)まで

その他:可能であれば雨や雪を採取し、よく洗ったペットボトルなどに入れて持ってきてください。

皆様の参加をお待ちしています!

山形県リサイクル認定製品展を開催しています

展示期間:平成15年11月21日~平成16年1月16日

展示場所:当センター環境情報棟内

(長瀬)



リサイクル製品認定制度って??

廃棄物を減らし、資源を有効に活用するにはリサイクルが必要です。しかし、リサイクル製品が広く利用されないと資源循環の輪がとぎれてしまいます。県内で製造・加工されるリサイクル製品を県が認定し、県民の皆さんの協力を得て普及しています。

詳細はホームページで <http://www.pref.yamagata.jp>

環境大学の講座を企画中です

ただ今、1月下旬~3月上旬に開催予定の「環境大学」の講座内容を検討中です。

3回の連続講座で、土曜日午後を予定しています。

場所は当センターセミナー室です。

あたり一面雪景色の時期の開講ですが、皆様に興味を持っていただける講座になるよう議論を重ねています。

どうぞ、期待してお待ちください。



(堀)

ミスター皆川の環研センター紹介



私、皆川が少しずつですが、当センターの活動を紹介します。

今回は、環境アドバイザー派遣制度です。

環境アドバイザー派遣制度とは、学校や企業、グループ等で環境に関する講演や勉強会を開催する際に、環境に関する学識経験者や地域活動家を講師として派遣する制度です。

派遣費用は無料です。お気軽にご相談ください。

環境アドバイザー、各種講座のお問い合わせ先は

環境企画部 TEL.0237(52)3124 FAX.0237(52)3135

メールアドレス:kankyose@pref.yamagata.jp

山形県環境科学研究センターは
生活環境、自然環境及び地球環境問題に関して
調査、研究及び環境学習を総合的に推進していきます

